

一般財団法人 野崎わかば会について

設立の目的

情報化社会のさらなる発展に向けた人材の育成を目的に、
勉学に励む学生たちの支援を目的としています。



設立の背景

設立者（野崎聡氏、野崎哲氏）の父である野崎克己氏は、情報化時代の黎明期から業界の発展に尽力しました。
野崎克己氏亡き後も、聡氏・哲氏ともにその意志を引継ぎ、将来の情報化社会に貢献しうる人材の育成を目的とする
財団法人の設立に至りました。



故 野崎克己氏

※野崎克己氏の功績

- 1963年 (株)東京データセンター(現 TDCソフト(株))設立
- 1970年 (社)ソフトウェア産業振興協会
(現 (社)情報サービス産業協会)設立
- 1975年 東京都情報処理産業健康保険組合
(現 東京都情報サービス産業健康保険組合)設立
- 1980年 情報化促進に対する貢献として、通商産業大臣より表彰
- 1982年 情報処理産業厚生年金基金
(現 全国情報サービス産業企業年金基金)設立
- 1989年 業界発展への功績により、藍綬褒章を受章

野崎わかば会の活動

野崎わかば会は、2011年の設立以降、全国の大学及び高等専門学校（ともに情報系の学部・学科）の学生に奨学金を給付しており、2024年現在で学校数50校、のべ750名を超える学生の方へ支援しています。また奨学金授与式では、業界の説明を行うほか、学生同士のコミュニケーションの場として懇親会を開催しています。今後もますます学校数、学生数を増やし、より多くの支援を行ってまいります。



奨学金授与式



業界説明会



懇親会



一般財団法人 野崎わかば会 事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5 九段会館テラス
TEL：03-6730-8120
URL：<https://www.nozaki-wakaba.or.jp/>

一般財団法人 野崎わかば会

給付型奨学金 奨学生募集

返済不要
月額 3万円

キミのやる気を支えたい！



一般財団法人
野崎わかば会

返済義務のない

給付型奨学金 奨学生募集

返済不要

月額 3万円

給付型奨学金を採用していますので、
返済義務はありません。

36万円給付

期間 1年間～

給付期間は1年または卒業までとなります。

柔軟な学年指定

対象学年指定

学校により、給付の対象の学年を指定
しています。

学生の立場で

他団体との併給可能

他団体の奨学金の給付を受けていても、
申請可能です。

“ 奨学生の声

“ M高専 RJさん

このたびは奨学生に選考いただきありがとうございました。また、認定証授与式にも呼んでいただき、他の学生の方と交流が持てとてもよかったと思います。IT業界のことも説明していただき今後の進路や方向性の参考となりました。奨学金をもとにIT関係の勉強に励みたいと思います。

“ S大学 AMさん

今回いただいた奨学金を使ってデスクトップパソコンを購入しました。今まで使っていたパソコンはあまり性能がよくなかったのですが、今回はそれなりの性能のものを購入したので、これから佳境を迎える全国高等専門学校プログラミングコンテストの開発や研究室の開発等をストレスなく進めていきたいです。

“ H大学 KSさん

私は、学業とサークル活動に力を入れています。学業では人工知能（AI）の講義を受講しており、人工知能の技術が少しわかりはじめました。またゼミの配属も決まり、「IT分野の今後」についてのディスカッションを行っています。サークル活動ではアマチュア無線研究会に入り、コンテストにも参加しています。野崎わかば会からの奨学金をいただいているので、有意義な学生生活を送っています。

“ M大学 TSさん

現在は情報理論とコンピュータアーキテクトに興味を持ち勉強しています。このほかにデータベース、ネットワークコンピューティング、ソフトウェア工学なども興味があるため、知識を身につけたいと思っています。今は、情報処理試験にむけていただいた奨学金で参考書などを購入し勉強をしています。ぜひ合格し野崎わかば会に報告したいと思います。

“ K大学 KOさん

現在、C++言語、OpenGLを用いたインタラクティブなアプリケーション開発を行ったり、人工知能の基礎、データベースシステムの講義を受けるなど日々充実した学校生活を送っています。人工知能に興味があるのでPythonに触れられたことがとてもうれしかったです。課外活動ではイルミネーションプロジェクトの実行委員会に所属し、イルミネーションの制作に尽力しています。勉学と課外活動を両立しながら頑張りたいと思います。